

## 【新規設定コース】 技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
B3	【通信活用研修】 技能五輪におけるAIとデータ分析の活用 用法	【集合研修日】 令和8年2月18日(水)	10	2 (集合1)
開催会場	職業能力開発総合大学校	技能・技術分野	共通	
		技能・技術レベル	—	
		技能・技術要素	—	
研修のねらい 及び 到達目標	本研修は、技能五輪における選手育成、競技分析、評価設計の高度化を目的に、AIおよびデータ分析技術をどのように訓練に応用できるかを実践的に学ぶことを目的とする。受講者は、動作解析・視線解析・成績傾向分析などの具体的手法を理解し、AIやデータを活用して選手の技能特性を可視化・定量化する力を身につけるとともに、これらの知見を訓練改善や競技戦略立案に反映させる実践力を養う。			
最低限 必要な知識	技能五輪全国大会あるいは技能五輪国際大会に関する基礎的知識を有すること。			
研 修 内 容	項 目 (予 定)		講義	実技・演習
	【通信活用研修】 本研修は通信活用研修となっており、事前課題と事後課題があります。 それぞれ指定の期日と方法でご提出いただきます。			6 H
	1. データとAIの基礎知識□ AI・データ分析とは何か、技能競技での活用可能性の概要を学ぶ		0.5 H	
	2. 技能可視化技術の紹介 動作解析（モーションキャプチャ）、視線解析、測定機器の概要と原理		0.5 H	
	3. 成績データの分析手法 過去大会の採点データ、評価項目別傾向の統計的分析手法を学ぶ		2 H	
	4. AIによる評価支援の展望 AIの技能訓練への応用例と未来展望		0.5 H	
	5. ケース演習：選手分析と指導設計 仮想選手の動作／データを分析し、フィードバックと訓練改善案を立案		2 H	
6. 活用に向けた環境整備と課題] 現場導入のための留意点（費用・教育・倫理・プライバシー等）		0.5 H		
		6 H	6 H	
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	本研修は、通信活用研修です。事前課題と事後課題を提出いただき、その評価結果と集合研修6時間の受講により修了要件を満たします。			
研修成果が 活用できる 職務	職務 1	職務 2	職務の内容	
	.....	.....	.....	
	.....	.....	.....	
担当教員 (ユニット)	菊池 拓男 外部講師 (情報通信ユニット)			
使用する機器 等				
受講者が用意 するテキスト (予定)				